

PC Password

マニュアル



Tally **Secure Wallet**

ターリー・セキュア・ウォレット株式会社

著作権情報

ターリー・セキュア・ウォレット株式会社は、このドキュメントの内容について明示または黙示のいかなる保証または表明も行わないものとし、商品性または特定目的適合性に関する黙示の保証について、あるいは間接損害、特別損害、結果損害について責任を負わないものとし、ます。

本書に記載している商標およびロゴはすべて各社の登録商標です。ターリー・セキュア・ウォレット株式会社の書面による事前許可なしにこのドキュメントの一部または全部を写真複製、録音などの方法／形態で、複製、検索システムへ保存、他へ転送することを禁じます。ここに記載の情報の利用については、特許に関連する法的責務は想定していません。ターリー・セキュア・ウォレット株式会社は細心の注意を払いこのドキュメントを準備していますが、情報の誤りや欠落について責任を負わないものとし、ます。このドキュメントに記載されている内容と機能は予告なしに変更されることがあります。

内容

1	本書について	4
2	本製品の免責事項	4
3	PC Password のご使用前に.....	4
	ご準備	4
	コンピュータの推奨要件	4
	コンピュータの BIOS 設定	5
	コンピュータのシャットダウン設定	6
4	PC Password のご使用.....	6
	使用する PC Password の選択.....	6
	画面構成	7
	パスワードの再設定	8
	Windows へのログイン	10
	以前のパスワードに戻す	10
5	バージョン情報の確認	11
6	注意事項について	11
7	その他	12
	お問い合わせ窓口	12

1 本書について

この度は、PC Password (PC Rescue119 for Password プログラム) をご購入頂きまして誠にありがとうございました。本書は、PC Password の使用に関するマニュアルです。製品に関してご不明な点などがありましたら、弊社のサポートまでご連絡下さい。

2 本製品の免責事項

弊社では、PC Password を使用した事によって生じる下記の事象に関しては保証しませんので、予めご了承下さい。

- コンピュータまたは PC Password 内のシステム、ファイルの破損や変更、消失
- ネットワーク、ハードウェアの不具合等
- 弊社以外によって改変された PC Password の動作
- 弊社が認めない製品やサービスと連携した PC Password の動作
- 弊社が認める上記以外の事象

3 PC Passwordのご使用前に

ご準備

PC Password をご使用になる前にお手元に下記をご準備下さい。

- PC Password
- マニュアル (本書)

コンピュータの推奨要件

PC Password を使用可能なコンピュータは、次の要件を満たしていることが推奨されます。

- サポートされる OS: Windows XP 以降
- CPU: 1GHz 以上
- メモリ: 1GB 以上 (32bit)、2GB 以上 (64bit)
- ハードウェア: USB2.0 (3.0 以降を含む) ポートを一個以上搭載していること。
- BIOS: USB ブートが選択可能なこと。
 - 概ね Windows 7 リリース以降 (2010 年～) に販売されたマザーボードを搭載しているメーカーPC (自作機は対象外) は、USB ブートに対応していることが多いです。
 - USB ブートがサポートされていないマザーボードをお使いの場合、本製品をご使用頂けません。

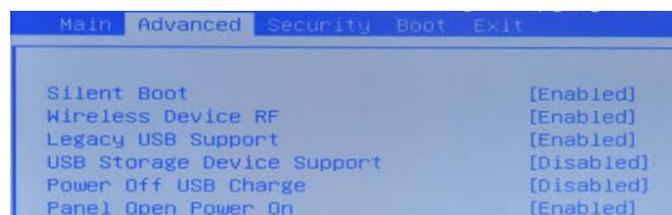
コンピュータの BIOS 設定

PC Password が起動できるよう、初回にコンピュータの BIOS 設定を変更します。基本的な流れは下記の通りです。

- ① コンピュータの電源が切れていることを確認します。
- ② コンピュータの電源を入れ、BIOS 画面に入ります。BIOS の起動方法はコンピュータの機種により異なります。詳細は、下記をご覧ください。
<https://tallysecurewallet.jp/products/pcpassword/>
- ③ BIOS 画面にて、OS の起動順位を変更して USB 起動を最優先にします。設定が完了しましたら BIOS 設定を保存し、終了します。詳しい設定方法は、各コンピュータメーカーにご確認下さい。設定例は、下記をご覧ください。

1. NEC 製ノートパソコンの場合

- ① BIOS 設定の[Advanced]項目に[Legacy USB Support]項目がありますので、この値を[Enabled]に変更します。



- ② [Boot]項目で、[Legacy Boot priority order]の起動順位リストに[USB Memory]を入れます。[USB Memory]は[Excluded from boot order]の配下にありますので、これをまず起動順位リストに入れます。更に、[USB Memory]をリスト内の最上位に移動させます。
- ③ [Exit]項目から、設定を保存し、BIOS 画面を終了します。

2. SONY 製ノートパソコンの場合
 - ① BIOS 設定の[Boot]項目に[External Device Boot]を[Enabled]に変更します。
 - ② [Boot Priority]で、[Select 1st Boot Priority]に[External Device]を選択します。
 - ③ [Exit]項目から、設定を保存し、BIOS 画面を終了します。
 3. Award BIOS を搭載しているパソコンの場合
 - ① BIOS 設定の[Advanced BIOS Features]で、[1st Boot Device]を[USB-HDD]に変更します。
 - ② BIOS 設定の[Integrated Peripherals]で、[USB Controller][USB 2.0 Controller][Legacy USB strage detect]をすべて[Enabled]に変更します。
 - ③ [Save & Exit Setup]項目から、設定を保存し、BIOS 画面を終了します。
- ④ コンピュータの電源を切ります。必ずシャットダウンして下さい。

コンピュータのシャットダウン設定

必ずコンピュータが完全にシャットダウンされていることを確認してから、PC Password をコンピュータに接続し、コンピュータの電源を入れて下さい。コンピュータを完全にシャットダウンするには、Windows のログイン画面にて、[Shift]キーを押しながら、電源アイコンをクリックし、[シャットダウン]を選択します。画面に「シャットダウンしています」と表示されましたら、[Shift]キーから手を離します。コンピュータが完全にシャットダウンされていない状態を PC Password が検知すると、メッセージが表示されます。

4 PC Passwordのご使用

使用する PC Password の選択

- ① コンピュータがシャットダウンしていることを確認します。
- ② PC Password をコンピュータの USB ポート (USB2.0 以上) に接続し、コンピュータの電源を入れます (USB ハブ経由では動作しません)。

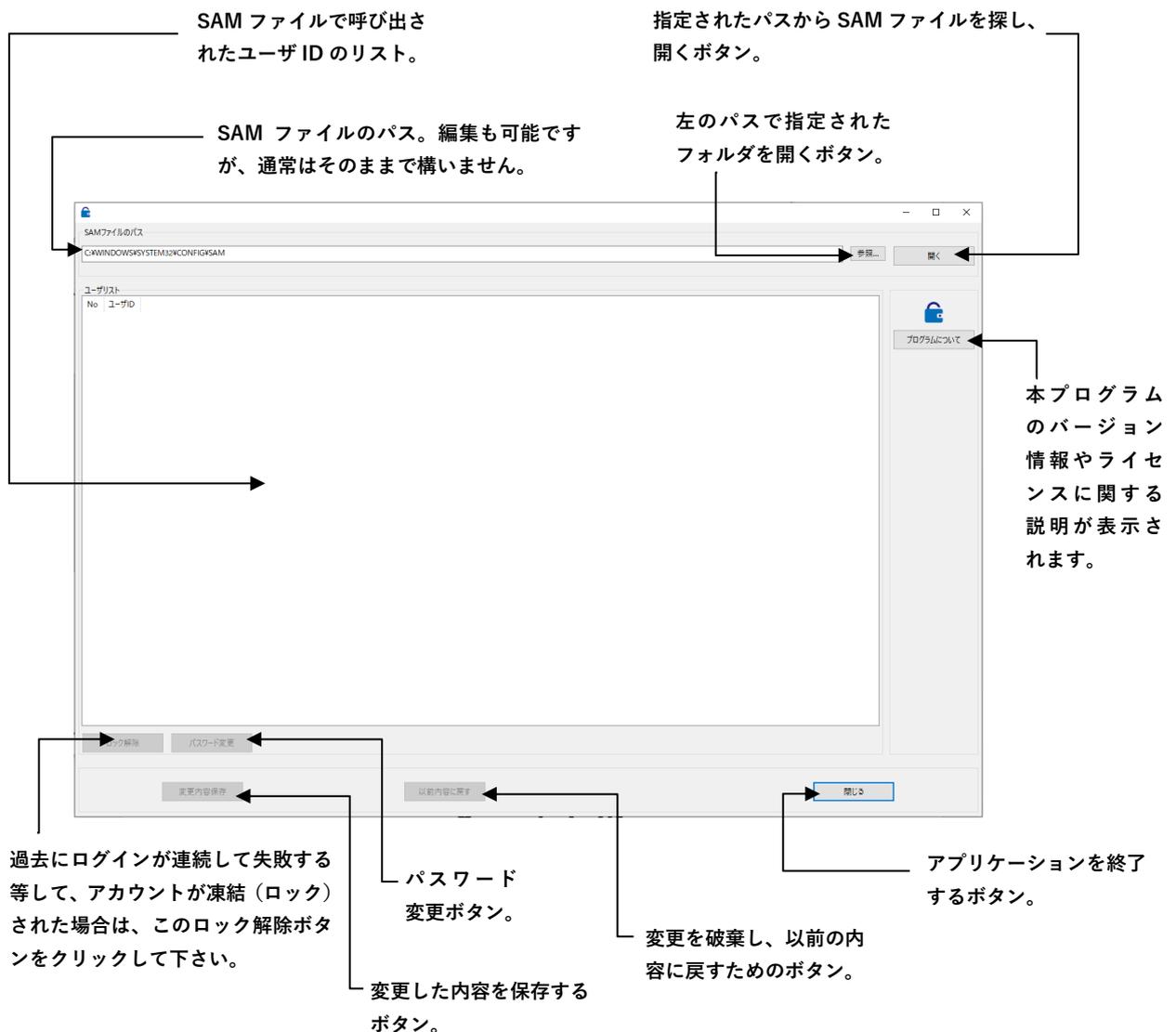
Windows 8 以降のコンピュータでは 64bit を選択し、Windows 8 より前のコンピュ

ータは、32bit を選択してみてください。もし、選択した PC Password が間違っていた場合、エラーが表示されますので、その際は、異なる方を選んで再度実行してください。カウントダウンが終わると、選択されているアプリケーションが自動的に起動します。

もし、コンピュータの OS が起動してしまう場合は、BIOS の USB ブートが最優先になっていないため、第3章の手順を再度行って下さい。

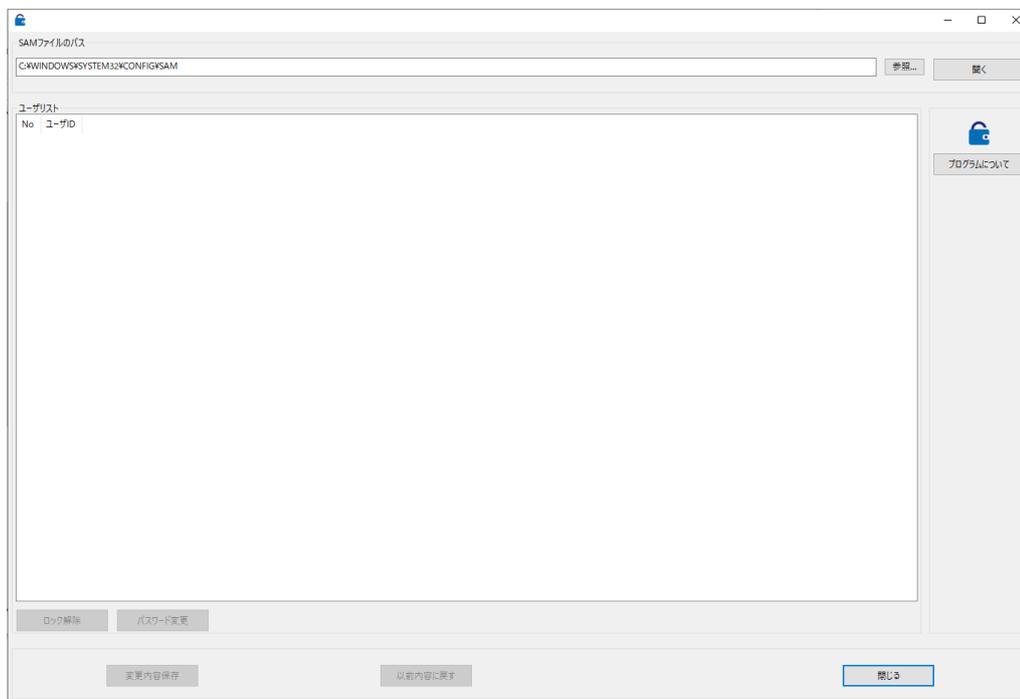
- ③ 選択した PC Password が読み込まれます。プログラムが起動するまで暫くお待ち下さい。

画面構成



パスワードの再設定

- ① PC Rescue119 for Password プログラムのメニュー画面が表示されます。



- ② 画面右上の[開く]ボタンをクリックし、SAM ファイルを選択します。もし、SAM ファイルが見つからない場合、[SAM ファイルのパス]を変更するか、[参照]をクリックして SAM ファイルの入っているフォルダを指定します。
- ③ SAM ファイルが開き、そのファイルに保存されているアカウント (ユーザ ID) の一覧が[ユーザリスト]に表示されます。

ユーザリスト	
No	ユーザID
500	Administrator
503	DefaultAccount
501	Guest
1003	HomeGroupUser\$
1012	User
504	WDAGUtilityAccount
1001	wnet
1014	__VMware_Conv_SA__

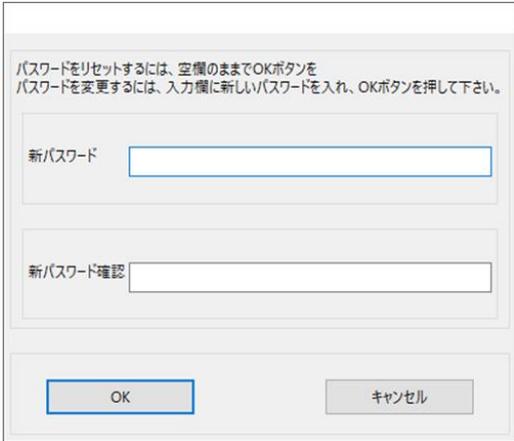
- ④ パスワードを再設定したいユーザ ID をクリックし、選択した上で、[パスワード変更]ボタンをクリックします。

注: PC Password をコンピュータに接続する際、コンピュータが完全にシャットダウンしていないと、パスワードの変更の際に問題が起こる可能性があります。必ずコンピュータが完全にシャットダウンされていることを確認してから、PC Password をコンピュータに接続し、コンピュータの電源を入れて下さい。コンピュータを完全にシャットダウンするには、Windows のログイン画面にて、[Shift]キーを押しながら、電源アイコンをクリックし、[シャットダウン]を選択します。画面に「シャットダウンしています」と表示されましたら、[Shift]キーから手を離します。コンピュータが完全にシャットダウンされていない状態を PC Password が検知すると、メッセージが表示されます。

注: Windows のローカルセキュリティポリシーを使ってパスワードロック設定を行っている状態で、パスワードを規定回数間違えてしまい、アカウントが凍結（ロック）されている場合、PC Password でパスワードを変更しても、パスワードロック機能が作動しているため、新しいパスワードでログインできません。その際は、[ロック解除]ボタンをクリックし、ロックを外してから、[パスワード変更]ボタンをクリックします。尚、ロックはこれ以降解除された状態になります。

[以前内容に戻す]ボタンをクリックするとすると、ロックが設定された状態に戻ります。

- ⑤ 新しいパスワードを[新パスワード]に入力します。同じパスワードを[新パスワード確認]にも入力し、最後に[OK]をクリックします。キャンセルしたい場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。



The screenshot shows a dialog box with the following text and elements:

パスワードをリセットするには、空欄のままOKボタンを
パスワードを変更するには、入力欄に新しいパスワードを入れ、OKボタンを押して下さい。

新パスワード

新パスワード確認

OK キャンセル

- ⑥ 設定したパスワードでよければ、[変更内容保存]ボタンをクリックします。変更前のパスワードに戻したい場合は、[以前内容に戻す]ボタンをクリックします。
- ⑦ アプリケーションを終了するには、[閉じる]ボタンをクリックします。
- ⑧ PC Password をコンピュータから抜き、[OK]ボタンをクリックします。

Windows へのログイン

コンピュータの電源を入れ、新しく設定したパスワードでWindowsにログインします。

以前のパスワードに戻す

パスワードを変更後、以前のパスワードに戻すことが可能です。この機能を利用することで、ユーザが認知することなく、パスワード変更が可能です

- ① 変更後、PC Password を挿入し、PC の電源を入れます。
- ② PC Password が起動し、専用画面が表示します。
- ③ [以前内容に戻す]ボタンをクリックします。
- ④ 確認の画面が表示されますので、[はい]をクリックします。SAM ファイルを選択する必要も、ユーザリストを表示する必要もありません。
- ⑤ 以前のパスワードに戻ります。[閉じる]ボタンをクリックし、PC Password を終了します。

PC Password を使ってパスワード変更を2度行った場合、上記の方法を行っても、「以前のパスワード」は、1度変更したパスワードになっていますので、元に戻りません。以前のパスワードに戻す必要がある場合、絶対に行わないでください。

<通常の動作>

- ・ 以前のパスワード (例: 12345)
- ↓
- ・ PC Password を使ってパスワードを変更 (例: ABCDE)
- ↓
- ・ PC Password を使って「以前内容に戻す」を実施
- ↓
- ・ 以前のパスワードに戻ります。(例: 12345)

<二度パスワードを変更した場合>

- ・ 以前のパスワード (例: 12345)
- ↓
- ・ PC Password を使ってパスワードを変更 (例: ABCDE)
- ↓
- ・ PC Password を使ってもう一度パスワードを変更 (例: XYZ)
- ↓
- ・ PC Password を使って「以前内容に戻す」を実施



- ・以前のパスワード (例: 12345) には戻りません。直前のパスワードに戻ります。(例: ABCDE)

5 バージョン情報の確認

専用アプリケーションが起動されましたら、[プログラムについて]ボタンをクリックします。現在お使いの PC Rescue119 for Password のバージョン番号が製品名の後ろに表示されません。

6 注意事項について

- 本製品の複製を作成しないで下さい。本製品のご使用の許諾は、購入された数に限ります。
- 違法性のある使い方をしないで下さい。
- PC Password の分解、改造、修理を行わないで下さい。故障の原因になります。
- 水を使う場所や湿気の多い所、高温な場所で本製品を使用しないで下さい。
- 本製品に強い衝撃を与えないで下さい。
- お手入れの際は乾いたやわらかい布で軽く拭いて下さい。ベンジン、シンナー、アルコール等は使用しないで下さい。
- Mac コンピュータ及び Windows RT (ARM プロセッサ) コンピュータでのご使用はサポート外です。
- 起動中のコンピュータに PC Password を接続すると、外部記憶媒体として認識され、中のファイルにアクセスできます。専用アプリケーションの動作に必要なファイルを変更や削除すると、正しく動作しない場合がありますのでご注意下さい。
- すべてのコンピュータでの動作を保証するものではありません。
- サードパーティーのシステムまたはソフトウェアにより、PC Password が正しく動作しない場合、弊社では責任を負いませんので予めご了承下さい。
- 変更できるパスワードは、ローカルアカウントのパスワードのみとなります。本製品では Microsoft アカウントのパスワードは変更できません。

7 その他

お問い合わせ窓口

ターリー・セキュア・ウォレット株式会社 サポート窓口

メールアドレス： support@tallysecurewallet.jp

業務時間：平日 9:00～17:00（土日祝日は除きます。）